

2015-2016 年度 経営計画 ローリングプラン 2016 について

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 洋)では、2015-2016 年度経営計画の修正計画(ローリングプラン 2016)を策定しました。

2015 年度は、現経営計画における経営ビジョン『新たな成長に向け、強いソラシドエアになる』のもと、初となる国際線チャーター便の運航、そして社名を「株式会社ソラシドエア」へ変更し、更なる企業ブランドの強化・認知度ならびにサービス品質の向上を図るなど、着実に現経営計画を遂行してきました。一方で、原油費の急激な下落、中国経済の減速、中東地域の不安定な状況など先行き不透明感が続いており、当社を取り巻く環境は大きく変化しています。

今般、このような環境の中で、2016 年度単年度の経営計画において、当社の足元を分析し、次の成長に向けた基盤づくりをより強固なものにするために、次期中期経営計画に向けた現経営計画のローリングプランを策定しました。

ローリングプランでは、現経営ビジョンを継続、安全運航を堅持しつつ、ソラシドエアらしいサービスを提供するとともに本邦航空会社トップレベルのコスト競争力の達成に向け、引き続き全社を挙げて鋭意努力してまいります。

1. 経営ビジョン(継続)

『新たな成長に向け、強いソラシドエアになる』

2. 定量目標

(1) 財務

売上高営業利益率 5%以上 (ユニットコスト 7.99 円)

(2) オペレーション品質

就航率 99.0%以上・定時出発率 93.0%以上・定時到着率 90.0%以上

3. 事業戦略

(1) 機材計画

将来を見据えた適正機種、機材数の検討を進める

(2) 路線便数計画

① 国内線

2016 年夏ダイヤをベースに収益の最大化に向けた路便計画の検討

株式会社ソラシドエア

② 国際線

2015 年度に実施した経験をもとに、原則として年 1 回以上の国際線チャーター便を継続

(3) 生産量計画

		2016 年度
運航便数	全路線	24,610
提供座席数 (千席)	全路線	4,282
提供座席キロ (百万)	全路線	4,419

4. 損益計画

更なる売上規模拡大・コスト最小化にむけた取り組みを実行し、営業利益率 5%並びに安定的な利益確保を前提に、ステークホルダーへの還元を目指します。

(単位:億円)

	2016 年度
売上高	377
営業利益	18
営業利益率	4.9%
当期利益	10

ユニットコスト	8.1 円
為替前提(¥/\$)	120 円
原油単価前提(\$/B)	37ドル

以上